

2018年11月6日

東急不動産株式会社

パラオ パシフィック リゾートに新エリア誕生
 「The Pristine Villas and Bungalows at Palau Pacific Resort」
 ～2019年5月24日グランドオープン予定～

東急不動産株式会社（本社：東京都港区、社長：大隈 郁仁）の子会社である Pacific Islands Development Corporation（本社：パラオ共和国、社長：清水 竜太）が所有・経営するパラオ共和国のリゾートホテル「パラオパシフィック リゾート」は、当ホテルの敷地内にて開発中の、パラオ初となる独立型のプールヴィラ、水上バンガロー、新たなパブリック施設を含む新エリアの名称を「The Pristine Villas and Bungalows at Palau Pacific Resort（ザ プリスティン ヴィラズ アンド バンガローズ アット パラオ パシフィック リゾート）」とし、グランドオープン予定日を2019年5月24日に決定したことをお知らせいたします。なお、予約受付は2018年11月9日より開始いたします。



ラグーンビュー プールヴィラ（イメージ）

■ 全室独立型ヴィラタイプのハイグレードエリア

「The Pristine Villas and Bungalows at Palau Pacific Resort」は、静かな入り江に面する「ラグーンビュー プールヴィラ」5室と、周囲の樹木が映り込む蓮池に隣接する「ポンドビュー プールヴィラ」2室の、各室インフィニティ・エッジのプライベートプールを併設した2つのタイプのプールヴィラと、開業済みの水上バンガロー5室を含めた計12室の客室からなります。

また、「The Pristine Villas and Bungalows at Palau Pacific Resort」にご滞在されるゲストのための、専用レセプション、ライブラリー、ラウンジ、レストラン、大人用プール等で構成されたパブリック棟も新設し、独立したハイグレードなエリアとしてゲスト満足度の向上に努めていきます。

サービスにおいても、セミバトラーサービスの導入、電動カートによる敷地内の送迎など、アジアパシフィックにおけるトップクラスのリゾートを目指して運営していきます。

なお、新エリアにおいては、既存樹木を極力保存した配棟計画、雨水の蒸散作用を利用したエコシステムの導入、生態系に配慮したランドスケープ計画等、恵まれた自然環境の保護に努め、自然と共生した持続可能なホテル運営の実現を目指してまいります。





ポンドビュー プールヴィラ (イメージ)



レストラン (イメージ)



ライブラリー (イメージ)

The Pristine Villas and Bungalows at Palau Pacific Resort 客室詳細

客室タイプ	客室面積	客室数
ラグーンビュー プールヴィラ	約 142 m ² (テラス約 50 m ² 、プール約 35 m ² 含)	5 室
ポンドビュー プールヴィラ	約 153 m ² (テラス約 57 m ² 、プール約 32 m ² 含)	2 室
水上バンガロー (開業済)	約 90 m ² (テラス 37 m ² 含)	5 室



■ パラオ パシフィック リゾートについて

パラオ パシフィック リゾートは、パラオ共和国コロール州アラカベサン島の西岸にある 1984 年に開業した、現在パラオ国内で最多の客室を有するリゾートホテルです。約 250m のプライベートビーチからは目の前に広がる太平洋を一望でき、一年中サンセットを眺めることができます。パラオの自然と伝統を思う存分お楽しみいただけ、ユネスコの世界遺産（複合遺産）「ロックアイランド群と南ラグーン」も至近距離に臨む絶好の立地にあるビーチリゾートです。



パラオ パシフィック リゾート全景

■ 「自然環境の保護と開発の両立」を掲げる東急不動産の徹底した環境への取り組み

当ホテルの開発にあたり「自然環境の保護と開発の両立」を掲げ、雨水による泥土の流出などにより珊瑚が育ちにくい環境だった前面の海は、水路や海流を改善することで瀕死状態だった珊瑚を再生し、今ではコロール州より海洋生物保護区に指定されています。ホテル建設にあたり敷地内の樹木をできる限り残し、屋根の高さをヤシの木よりも低く設計し、周囲の自然環境との調和を図っています。今回の新エリアでは、今まで以上に環境と自然生態系に配慮しながら、豊かな自然に恵まれたロケーションを活かして開発を進めております。

海洋生物豊富な西太平洋と、パラオの固有種や絶滅危惧種等の鳥類が多く生息する森林に囲まれた、豊かな自然を同時に体験することができる希少性の高いロケーションを生かし、パラオ政府が自然環境の保護と観光業の発展を両立させるために掲げる、ハイエンド向けのエコツーリズム・デスティネーションへの変革という課題の解決を、今後も積極的にリードしていきます。

パラオ パシフィック リゾート施設概要

敷地面積： 254,822 ㎡

延床面積： 15,285 ㎡

客室数： 165 室

開業： 1984 年 12 月 10 日

URL： <https://www.palauppr.com/jp>

※水上バンガロー5室を含む



The Pristine Villas and Bungalows at Palau Pacific Resort 施設概要

敷地面積： 20,560 m²

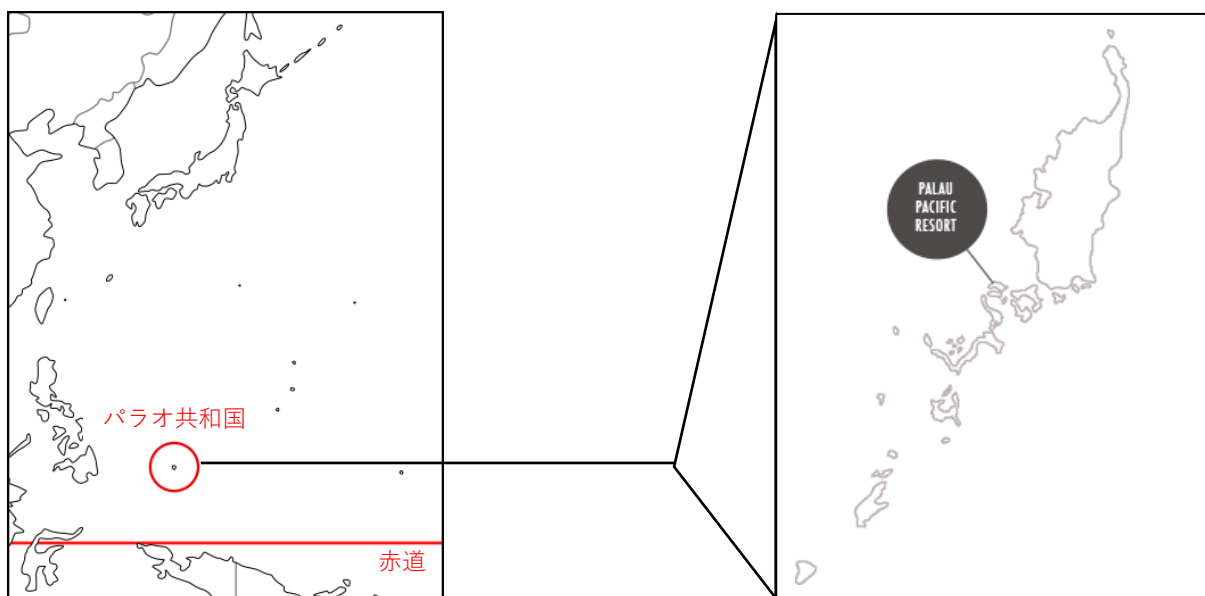
延床面積： 3,941 m²

客室計画： ラグーンビュー プールヴィラ（5室）
ポンドビュー プールヴィラ（2室）
水上バンガロー（5室）※開業済み
合計（12室）

付帯施設： レセプション、ライブラリー、ラウンジ、レストラン、大人用プール他

開業： 2019年5月24日（予定）

◆位置図



以上

